

一般社団法人京都府トラック協会 令和元年度事業報告

- 今年度は、天皇陛下が即位され、5月1日に新元号「令和」となりました。新たな気持ちで経済活動が展開されはじめましたが、10月からの消費税率の改定や、年末から現在にかけての新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、令和2年4月7日には緊急事態宣言が発令され、首都圏（東京都他）・大阪府・兵庫県・福岡県が対象地域とされ、先般その対象地域を全国都道府県へと拡大され、京都府は特定地域に指定されることとなり、今後未曾有の経済危機に直面するのではないかと注視する事態となりました。
- 国土交通省では、長時間労働の是正やトラックドライバーの労働環境改善に向けた取り組みとして貨物自動車運送事業法の一部改正を行い、7月には「荷主対策の深度化」、11月には「規制の適正化」「事業者が遵守すべき事項の明確化」の施策が施行され、令和2年4月24日には「標準的な運賃」の告示制度に基づき告示されたところであります。
- ドライバーの長時間労働の改善を進めるべく、令和2年2月21日から新たに五条通の川端通りから五条陸橋入り口までの間で駐車規制が見直されました。
- トラック運送業界は、若年層ドライバーの労働力不足が顕著となり更に深刻化を増しております。京都ジョブパークやハローワークと連携し、合同就職説明会の開催等を実施するなど、業界の果たす役割の重要性や労働環境改善についての取り組み状況等の説明を行うなど、求職者に対し積極的に働きかけを行いました。
- 「事業用トラック総合安全プラン2020」に沿った取り組みとして、トラックドライバーに対し「トラック重大事故防止セミナー」を各支部において開催していただいた結果、死亡事故件数が減少傾向に推移いたしました。
また、交通事故防止に向けた関連機器等の導入促進のための助成を行いました。
- 安全性優良事業所に満点で認定されました9事業所（8社）を表彰いたしました。また、新規申請や更新申請をA方式により認定を受けられた事業所には、認定取得助成制度に基づき助成を行いました。
- 環境対策として取り組んでいる「トラックの森」整備・充実事業は、多くの府民・市民等と環境委員・青年部会・女性部会・関係行政機関等の連携により整備を行いました。
また、各種助成制度を活用していただき、環境対策関連機器等の導入促進を行いました。
- エコドライブの推進を促進するため「省エネ運転講習会」を開催しました。
- 新小学生となる児童に対し、環境啓発用品「じゅうちょう」の配布や児童絵画コンクールで入賞された作品で「環境問題啓発ポスター」「日常点検ポスター」を作成、また北部地区で開催された「まいつる環境フェスタ2019」など各種イベントへの参加など環境保全に向けた啓発を積極的に行いました。
- 業界の情報をいち早く会員の皆様に伝達すべく、広報誌「きょうとらっく」の発行やホームページの充実、メール発信等に取り組みました。
- 事業面では、事故防止対策や環境対策、労務改善や人材育成対策、経営安定対策等に取り組む中で、トラック運送事業の振興発展と地位向上、会員サービスの充実に努めてきたところであります。
以下、令和元年度に取り組んだ事業の内容を報告いたします。

1 地方貨物自動車運送適正化事業

- ▷ 貨物自動車運送事業における輸送秩序の確立と安全を阻害する行為の防止を図るため、適正化事業指導員による巡回指導を行った。巡回時には「運行管理ガイドブック」を配布し分かりやすく説明を行った。また各種セミナーを開催するなど法令遵守意識の醸成に努めた。
- ▷ 巡回指導で問題があると判断した事業者に対して個別指導を行ったほか、国の監査指導強化に対応し、特に悪質性の高い事業者について速報を行った。

- ▷ 優良事業者への顕彰の一環として安全性評価事業（Gマーク制度）の推進を図ったほか、適正化事業実施機関に対する外部からの意見を聴取するため、評議委員会を開催した。
- ▷ 安全性評価事業を推進し、認定事業所数の増を目指すため、新規認定を受けられた事業所とA方式による継続認定を受けられた事業所に対し助成を行い、評価点数が優秀（100点満点）な事業所を協会長により表彰した。
- ▷ Gマークを広く周知するため、Gマークラッピング車両の導入を行った。

[主な事業]

- ① 適正化事業指導員による巡回指導パトロール（年間巡回実績：475事業所）
- ② 事故防止・安全対策等の指導内容の充実強化
- ③ 運輸安全マネジメントの普及促進と広報啓発活動の推進
- ④ 事業者のコンプライアンス確立に向けたセミナー開催など啓発活動の推進
- ⑤ 運行管理に関する啓発物品の作成と活用〔運行管理12ヶ月、安マネカレンダー等〕
- ⑥ 適正化事業実施機関評議委員会の開催（1回開催）
- ⑦ 安全性評価事業（Gマーク制度）の積極的な推進（新規：28、更新：134、計162事業所）
- ⑧ 認定事業所（新規・A方式による更新）に対する助成（77事業所）
- ⑨ 評価点数の優秀事業所表彰（9事業所）
- ⑩ Gマークラッピングトラックの導入（4両）

2 近代化促進・経営安定対策

- ▷ トラック運送事業における経営の安定を図るため、業界を取り巻く動向についての情報の提供や、課題等に関するテーマでのセミナー等を開催した。
- ▷ 経営の健全化や近代化を促進するため、近代化基金を活用した融資や利子補給事業、運転資金借入時の保証料助成等を行った。

[主な事業]

- ① 近代化基金融資の推進と利子補給事業（融資：69件、利子補給：138件）
- ② 信用保証協会保証料助成事業の実施（1件）
- ③ トラック運送事業者に特化したIT化の推進
- ④ トラック運送事業に関わる国の動きや全ト協の調査事業等の情報収集と提供
- ⑤ 総合的経営診断、WebKITの普及促進、経営改善指針に基づく施策推進
- ⑥ 軽油価格に関する調査の実施と結果の公表（軽油価格調査：12回実施）
- ⑦ 喫緊の課題に関する情報提供のための法令遵守セミナーの開催（5回開催、延べ159名参加）
- ⑧ 経営基盤強化対策としての運輸安全マネジメントシステムの普及促進
- ⑨ 運送契約の書面化等普及・啓発の実施

3 交通対策

- ▷ 「トラック運送事業における総合安全プラン2020」に基づき、交通事故等の削減を図るためドライバーが受診する適性診断への助成や運行管理者講習会の充実を図り、また交通安全研修会やトラックドライバーコンテストを開催するなど、交通事故の防止に向けた様々な取組を推進した。
- ▷ 「貨物自動車運送事業者が事業用自動車の運転者に対して行う「指導及び監督の指針」に基づき、管理者及びドライバーを対象に講習会を開催した。
- ▷ 1万台当たりの交通死亡事故件数の減少を推進するため、「トラック重大事故防止セミナー」開催した。
- ▷ 優良安全運転者表彰制度を創設し、無事故無違反（20年と10年）のドライバーを表彰した。
- ▷ 交通事故防止関連機器の導入に対する助成を行った。
- ▷ 交通事故防止啓発ポスターの作成・配布を行った。

[主な事業]

- ① 交通事故防止関連の取組に対する助成
 - 受講料等助成（適性診断：6, 444人、運行管理者講習：一般853人、基礎422人）
 - 交通事故防止関連機器導入助成
 - ・ドライブレコーダー：122社 549台
 - ・安全装置等（後方視野確認支援装置・アルコール検知器）：120社 344台
（衝突被害軽減ブレーキ装置導入助成）：30社 30台
 - 運転記録証明書の交付手数料助成（13, 368名）
- ② ドライバーコンテストの開催（京都大会：11t・4t・トレーラ・女性の4部門）
（※ 各部門の優勝者4名が全国大会に出場）
※ 全国大会11t部門（柴田浩孝様 3位）・4t部門（亀田篤史様 4位）、
トレーラ部門（小林真也様 5位）が入賞されました
※ コンテスト体験型の練習日を開催（10社 16名参加）
- ③ 「トラック重大事故防止セミナー」の開催（ドライバー 203社 1, 177名参加）
- ④ 講習・研修参加料の負担
 - 初任運転者指導講習（事故防止セミナー）：29社 35名
（社内教育指導者向け講習会）：52社 63名
 - 一般ドライバー向け教育・研修（交通安全研修会）：4回 50名（クレフィール湖東）
（ドライバー安全運転研修会）：12回 18名（山城・岩滝・網野）
 - 高齢ドライバー向け教育・研修（交通安全研修会）：9社 17名（クレフィール湖東）
- ⑤ 児童絵画コンクールの開催（7作品：環境対策委員会と共催）
- ⑥ 交通事故防止コンクール等への参加促進
 - 交通マナーを高める事故防止コンクール（金賞、優秀賞、奨励賞受賞：24事業所）
 - セーフティラリー京都（参加：602チーム、無事故無違反達成：490チーム）
 - KTKラリー（参加：1,301チーム、無事故無違反達成：1,120チーム）
- ⑦ 交通安全に係る啓発活動等への参画（全国交通安全運動、輸送安全総点検、正しい運転・明るい輸送運動 等）
- ⑧ 交通安全活動等への協力・協賛（自転車交通事故防止CMコンテスト協賛・グッズ提供 等）
- ⑨ 優良安全運転者を表彰：20年 2社 2名、10年 3社 4名

4 環境対策

- ▷ 運送用トラックの排出ガスによる環境汚染防止を図るため、環境対策関連機器の導入助成を行った。
- ▷ 行政及び関係団体等と連携し、地球温暖化防止・環境負荷軽減に向けた啓発活動等を推進した。

[主な事業]

- ① 環境対策関連の取組に対する助成
 - 環境対策関連機器導入助成
 - ・環境対応車（CNG：3、ハイブリッド：35台、計38台）
 - ・アイドリングストップ支援機器（電気式毛布等（8社 31台））
- ② 「省エネ運転講習会」の実施（2回 参加48名）
- ③ 環境問題啓発ポスターの作成（3種類）
- ④ 児童絵画コンクールの開催（7作品：交通対策委員会と共催）
- ⑤ 行政・関係団体等との連携による取組の推進
 - 環境キャンペーン（街頭啓発活動：2回開催、京都市内・舞鶴市内）
 - 環境問題に関する啓発活動（小学校新入生向け環境教育用「じゅうちょう」25,000冊配付 等）
 - 環境美化活動に参加（街頭啓発活動：京都市「京都・まち美化大作戦」）
- ⑥ 「トラックの森」整備・充実事業（銀閣寺裏山での植樹活動：11月9日開催、130名参加）
 - ・「コットンバッグ」、「レジャーシート」を作成

5 労務対策

- ▷ トラック運送事業における労働関係法令の遵守と適正な労務管理に向けた指導・啓発に取り組んだほか、国の主導で始まったトラック運送業界の長時間労働縮減に向けた協議の場に参画した。
- ▷ トラックドライバーの健康状態に起因する事故防止に向けて、睡眠時無呼吸症候群の検査助成や定期健康診断の受診率向上に向けた受診料助成を行った。
- ▷ 運送業界全体の高齢化が大きな課題となる中、次代の業界を担う人材育成対策として、大型・中型・準中型運転免許等の取得に対する助成を行った。
- ▷ 運送業界の労働力不足に対応するため、「人材確保セミナー」や長時間労働の是正に向けた「働き方改革対応セミナー」、求職者向けの就職説明会の開催や協会公式キャラクターグッズの作成など、「人材確保対策」を実施した。
- ▷ 協会が一般講習・基礎講習を実施し、運行管理者等指導講習業務を行い運行管理者の受講率向上に努めた。
- ▷ 労働災害防止に向け、過労死等防止セミナー等の開催、京都ゼロ災3ヶ月運動への積極的な参加を推進した。

[主な事業]

- ① 労働関係法令遵守に向けた啓発推進と労務管理体制強化への支援
- ② 「トラック輸送における取引環境・労働時間改善協議会」への参画と協議
- ③ 労働基準法に規定する諸規定等の作成支援（モデル就業規則、モデル36協定等）
- ④ 労務管理関連情報の提供、啓発推進（法令遵守セミナー開催等）
- ⑤ 労務管理対策への関連助成
 - 睡眠時無呼吸症候群スクリーニング検査助成（23社、593名）
 - フォークリフト技能講習料助成（62社、89名）
 - 大型・中型・準中型運転免許等取得費用助成（事業所：149社、個人：44名）
 - 定期健康診断受診料助成（16, 731名）
- ⑥ 労働力確保に向けた「人材確保対策」の実施
 - 人材確保セミナーの開催（1回 21名）
 - 合同就職説明会の開催（4回）
 - 協会公式キャラクターグッズの作成
- ⑦ 運行管理者一般講習の開催（7回）、基礎講習の開催（4回）
 - 受講料等助成（運行管理者講習：一般 853人、基礎 422人）
- ⑧ トレーラの適正な使用等に係る研修会の開催（1回 20名）
- ⑨ 働き方改革対応セミナーの開催（4回 298名）
- ⑩ 労働災害防止に関する各種セミナーや運動を展開した
 - 過労死等防止、健康起因事故防止セミナーの開催
 - 京都ゼロ災3ヶ月運動への参加

6 その他の対策

[主な事業]

- ① 業界の課題や協会の取組を紹介する広報対策の推進
 - 広報誌「きょうとらっく」の発行、ホームページ等での会員向け情報提供
 - 各種メディアの活用によるPR、報道機関・業界紙等への対応（情報提供、取材対応等）
 - 物流セミナーの開催（2月19日開催：223名参加）
 - 人材確保に向けた広報（協会公式キャラクターグッズ作成等業界のイメージアップ対策）
- ② 全国トラック運送事業者大会への参加（10月2日、千葉市）
- ③ 交通事故物故者合同慰霊法要の開催（11月7日、霊山観音）
- ④ 自動車関係諸税の軽減等業界要望に係る陳情・要望活動の展開

- ⑤ 貨物集配中の車両に係る駐車規制緩和の実施（第2弾：令和2年2月21日から）
- ⑥ 行政機関等と連携した緊急時輸送体制の整備
 - 国・地方自治体による防災対策会議等への出席
 - 国・自治体主催総合防災訓練への参画・協力（海上自衛隊・京都府・京都市総合防災訓練参加）
- ⑦ 輸送サービスセンターにおける相談体制の充実と苦情処理への的確な対応
- ⑧ 協会組織内に位置付けた地域支部（8支部）や業種別部会（7部会）への支援

7 諸会議の開催

- ① 通常総会 [日 時] 令和元年6月14日(金)
 [場 所] ホテルグランヴィア京都
 [議題等] (1) [報告事項] 平成30年度事業報告について
 (2) [1号議案] 平成30年度決算報告書の承認について
 (3) [2号議案] 任期満了に伴う役員の変更について
- ② 理事会
- 【第1回】 [日 時] 令和元年5月22日(水)
 [場 所] 京都府トラック協会
 [議題等] (1) [1号議案] 会員の新規加入・退会について
 (2) [2号議案] 平成30年度事業報告及び収支決算報告の承認について
 任期満了に伴う役員の変更について
 (3) <政治連盟>平成30年度事業報告及び収支決算報告の承認について
 任期満了に伴う役員の変更について
 (4) [報告事項]・定款第27条に基づく業務報告 他
- 【第2回】 [日 時] 令和元年6月14日(金)
 [場 所] ホテルグランヴィア京都
 [議題等] (1) [1号議案] 役員を選任について
- 【第3回】 [日 時] 令和元年7月9日(火)
 [場 所] ホテルグランヴィア京都
 [議題等] (1) [1号議案] 会員の新規加入・退会について
 (2) [報告事項]・定款第27条に基づく業務報告 他
- 【第4回】 [日 時] 令和元年10月9日(水)
 [場 所] 京都府トラック協会
 [議題等] (1) [1号議案] 会員の新規加入・退会について
 (2) [報告事項]・定款第27条に基づく業務報告 他
- 【第5回】 [日 時] 令和2年3月18日(水)
 [場 所] 京都府トラック協会
 [議題等] (1) [1号議案] 会員の新規加入・退会について
 (2) [2号議案] R2事業計画(案)及び収支予算(案)等の承認について
 (3) [3号議案] <政治連盟>R2事業計画(案)・収支予算(案)等の承認について
 (4) [4号議案] R1運輸事業振興助成交付金の事業計画等の承認について
 (5) [報告事項]・定款第27条に基づく業務報告 他

- ③ 正副会長会議 19回開催

- ④ 委員会 [総務] 4回開催
 [労務] 2回開催
 [交通対策] 2回開催 (※ 他にドライバーコンテストに出席)
 [環境対策] 2回開催 (※ 他にトラックの森づくり、まちの美化市民総行動、自由帳贈呈式に出席)
 [適正化事業実施機関評議委員会] 1回開催

- ⑤ 支部長会議 3回開催

⑥ 講演・講習・研修会、運行管理者試験等

- [物流セミナー] 1回開催 (2月19日)
 [法令遵守セミナー] 3回開催 (6月5日、6月10日、11月27日)
 [人材確保セミナー] 1回開催 (9月25日)
 [トレーラの適正な使用等に係る研修会] 1回開催 (11月19日)
 [運行管理者試験] 1回開催 (8月25日、中止：3月1日)
 [運行管理者試験対策講習会] 2回開催 (7月28日、2月16日)
 [運行管理者一般講習] 7回開催 (6月25日、8月25日、9月24日、10月15日、11月26日、1月28日、2月27日)
 [運行管理者基礎講習] 4回開催 (4月19日、7月17日、10月25日、2月7日) 1回3日間
 [交通安全研修会] 2回開催 (クレフィール湖東、山城自動車教習所 等)
 [トラックドライバーコンテスト] 1回開催 (6月23日)、コンテスト体験練習日 (5月26日)
 [働き方改革セミナー] 3回開催 (4月23日、6月18日、6月26日)
 [就職説明会] 4回開催 (8月26日、10月26日、11月24日、2月21日)
 [ホワイト物流推進説明会] 1回開催 (5月28日)
 [過労死等防止・健康起因事故防止] 1回開催 (1月23日)